

夏山山行

白馬大池・唐松岳

2024年7月25日(木)～28日(日)

<参加メンバー> 3人(男性1人 女性2人)

<天候> 晴れたり曇ったり霧や雨

記:SK

<コースタイム>

- 25日 8:00 川西池田出発 大杉号一貫い出しー15:00 阪口さん別宅 BBQ 泊
- 26日 3:00 起床・朝食ー4:00 出発ー5:00 八方第3P着ー(タクシー) 5:30 柵池 Gondola P 着ー6:30 Gondola 始発ー7:00 ロープウェイー7:15 登山開始ー8:22 天狗原ー9:10 雪田ー9:34 白馬乗鞍岳ー11:00 白馬大池ー13:40 柵池 ロープウェイ (タクシー) 八方ー15:40 宿着 泊
- 27日 4:00 起床ー6:30 Gondola 始発ー7:05 登山開始ー8:00 八方池ー9:40 扇雪溪ー10:00 丸山ー11:00 唐松岳頂上山荘ーチェックイン・デポー12:00 唐松岳山頂ー12:35 山荘着 泊
- 28日 4:00 起床・朝食ー5:30 出発ー9:10 駐車場着ー17:30 池田

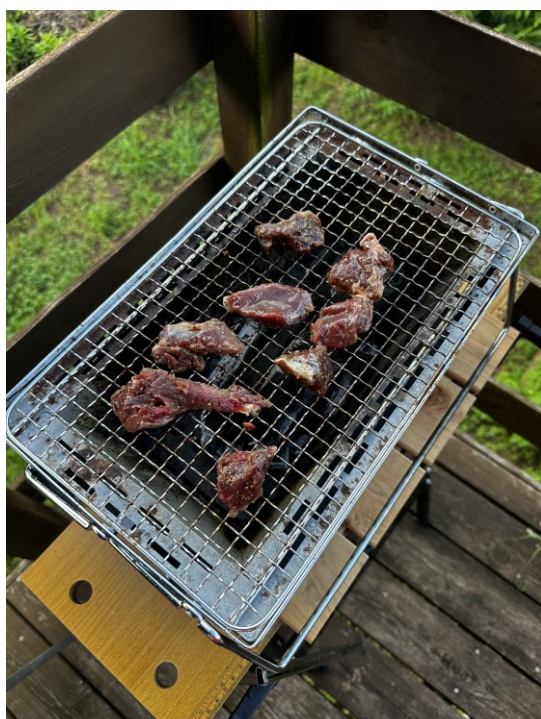
<山行の概要>

松本に移住されている阪口別宅に前泊し快適に過ごさせてもらった。翌日混雑を見込んで Gondola の始発 1 時間前に並ぶ。駐車場もチケットも余裕であった。大雪溪に多数のクレバス発生し通行止めの為、柵池から登り始める。急な上にゴロゴロな岩が歩きづらく結構体力を消耗した。前日は 14 時頃より白馬までの稜線はひどい雷雨でずぶ濡れで怖かった、との情報がありこの日も雷雨予報、白馬大池で白馬岳方面には重い雲もあった為、不帰ノ嶮も危険とのリーダー判断。白馬岳頂上宿舎はキャンセルし、柵池に戻った。八方で安い温泉宿を紹介してもらい、翌日は八方から唐松岳を目指すこととなった。翌日は快晴で Gondola 始発 1 時間前に並ぶ。八方池までの団体、個人観光が多く TV (マウンテンドクター) の撮影場所でもあり尾根も賑わっていた。いくつかの大きなケルンを越え唐松岳頂上山荘に到着、チェックインをし荷物をデポして山頂へ。ガスと風が出てきたので急ぐ。眺望はなく残念であった。夜は風雨の音が強く早朝より小雨のタイミングで下山。時折の突風に気をつけて下る。リフトに乗る頃には雨は上がる。山頂はまだガスがかかっていた。天気は良くないのに多くの登山者が登ってきていた。

縦走は断念し残念であったが、高山の短い夏に一気に咲く花いっぱいの夏山を堪能できた。



1、阪口別宅ベランダにて BBQ



2、鹿肉を用意して下さっていた。柔らかくてとても美味しかった！



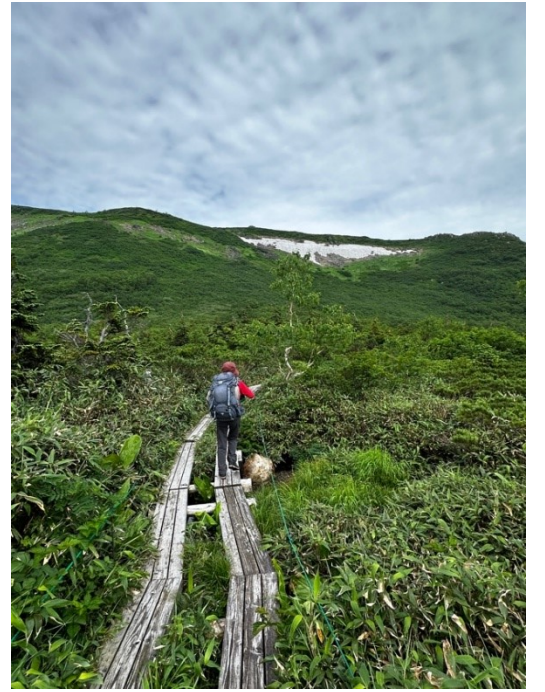
3、家庭菜園の野菜も頂く。写ってないけどインゲン豆最高！



4、山に囲まれ、いい暮らしです。
飲み過ぎ注意。



5、翌朝、栂池ゴンドラ始発に並ぶ。



6、歩きにくいごろ岩道乗り越え木道に。



7、天狗原



8、もう足が上がらない…



9、雪渓を登る。ノーアイゼンで大丈夫。



10、あーしんど。



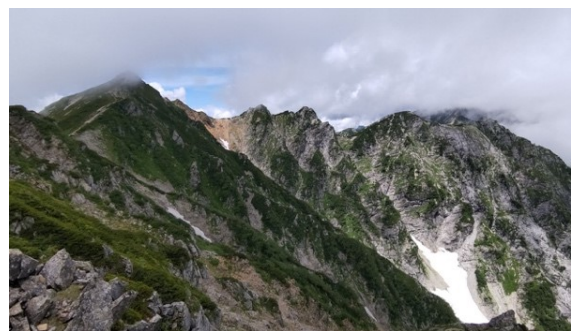
11、白馬乗鞍岳。



12、白馬三山は雲の中。



13、白馬大池が見えてきました。



14、不帰ノ嶮も雲から出たり入ったり。



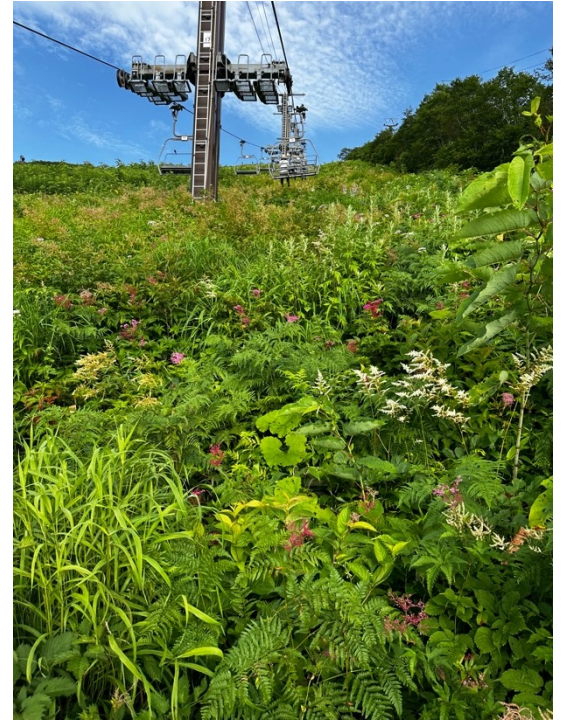
15、八方の温泉宿。
おかみさん、いい方でした。



16、長野オリンピックの跡地が見えました。



17、ゴンドラ始発。チケット売り場に並びます。



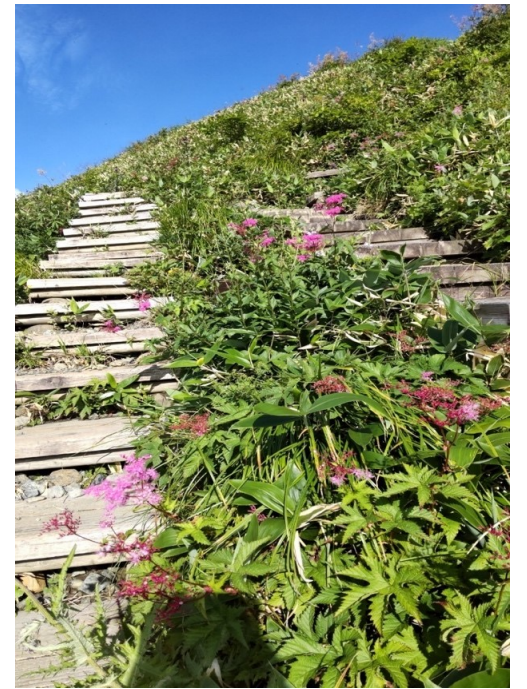
18、リフトの下は見事な花畑。



19、綺麗です。



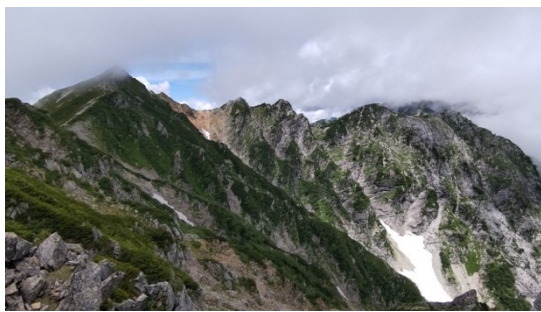
20、登山スタート。



21、八方池まではイージーコースとハードコースに分かれます。もちろんハードコースで！



22、風は爽やかです。



23、不帰ノ嶮



24、あの稜線行くはずだったー。



25、八方池には多くの人です。



26、風があつて、リフレクトにはならず。



27、雪が残る。



28、ガスの中唐松岳へ出発。



29、山頂、ガッスガッス。



30、山荘前、強風です。飛ばされるう〜。



31、早朝、廊下にて出発準備。



32、小雨になり出発。



33、雷鳥のつがい、先導してくれました。



34、水芭蕉の花のあと



35、チングルマの花のあと



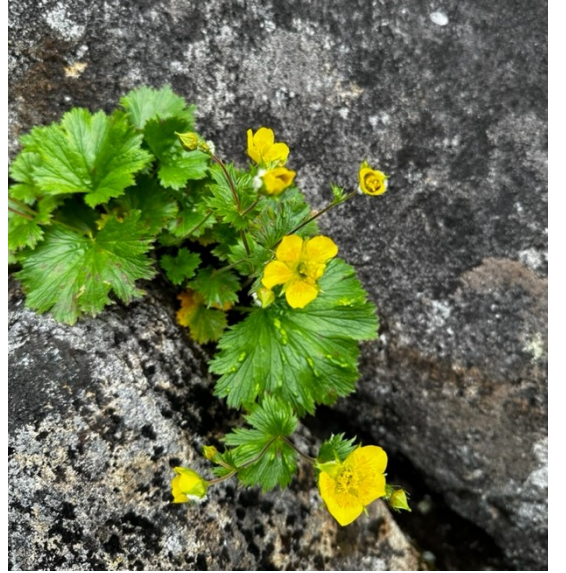
36、タテヤマリンドウ



37、カラムツソウ



38、エゾシオガマ



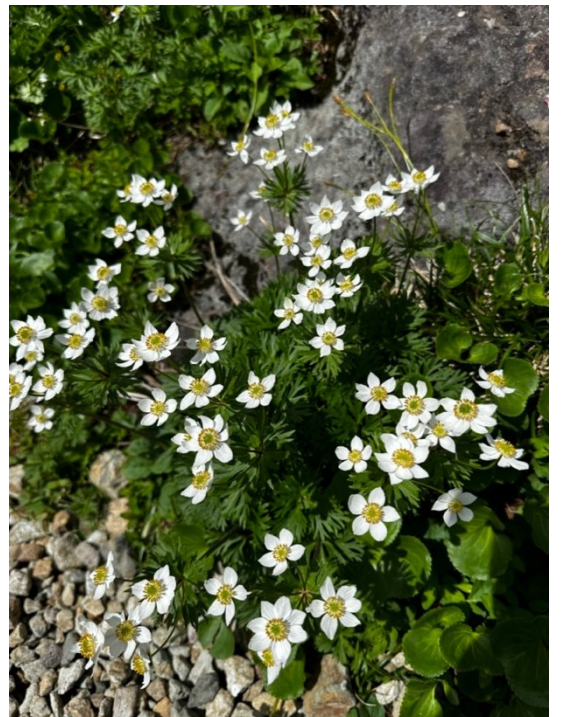
39、ミヤマダイコンソウ



40、タカネバラ



41、ゴゼンタチバナ



42、ハクサンイチゲ



43、ウラジロナナカマド



44、タマガワホトギ



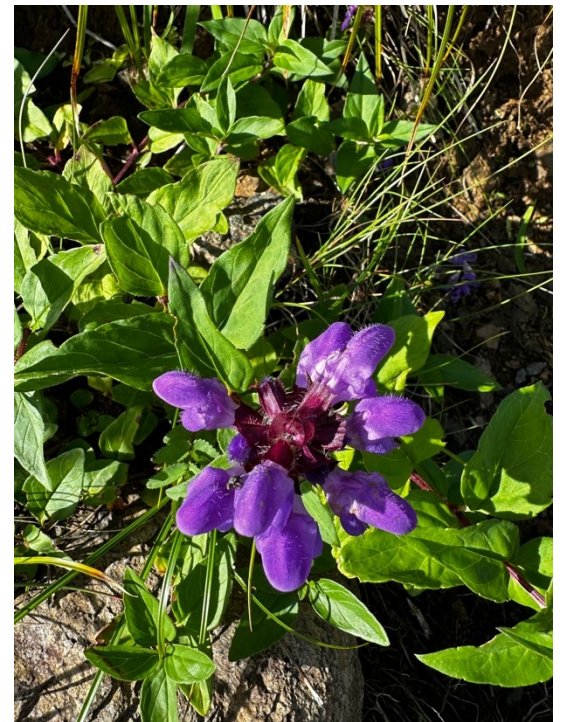
45、ミヤマダイヤモンドソウ



46、ホツツジ



47、タカネマツムシソウ



48、タテヤマウツボグサ



49、オオバギボウシ



50、オニアザミ



51、イブキジャコウソウ



52、タカネナデシコ



53、クルマユリ



54、キンコウカ



55、カライトソウ



56、ハツポウワレモコウ



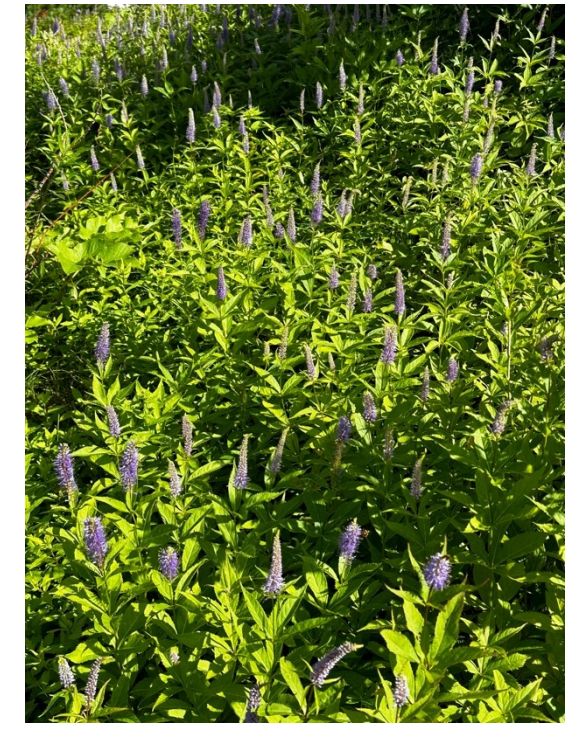
57、ハクサンシャジン



58、クモミミナグサ



59、イワイチョウ



60、クガイソウ



61、ヤマホタルブクロ



62、ハクサンオミナエシ



63、ハツポウウスユキソウ



64、ニッコウキスゲ



65、ハクサンタイゲキ



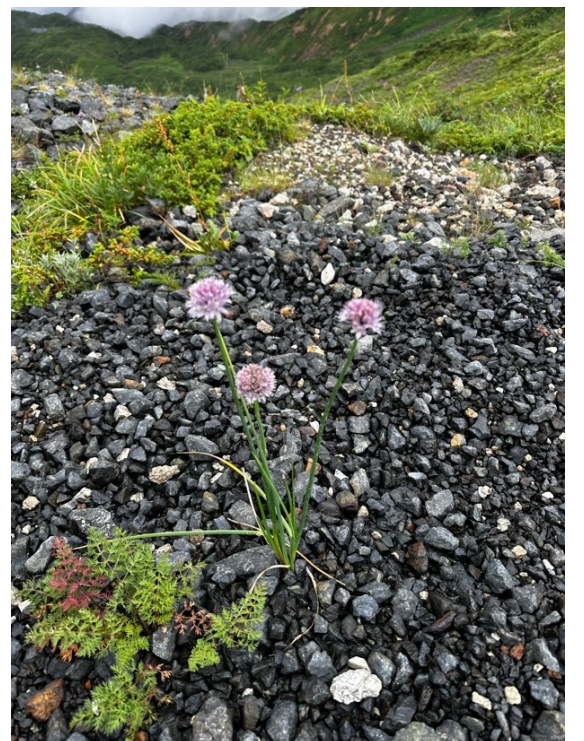
66、コマクサ



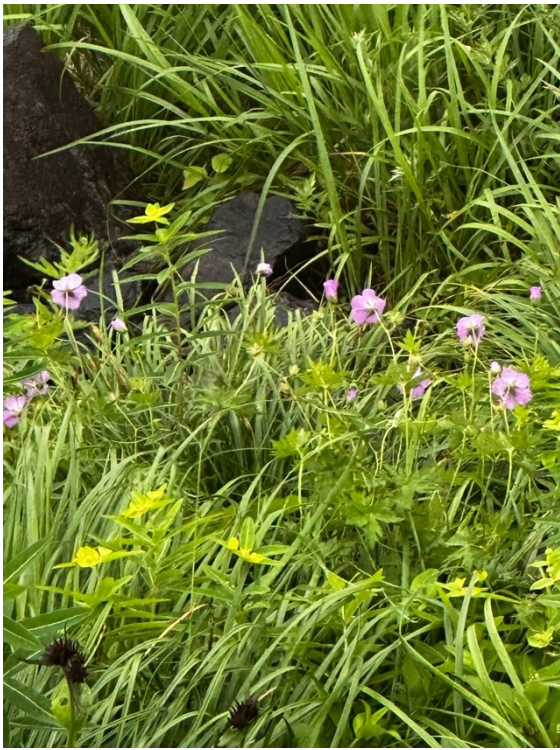
67、ハクサンシャクナゲ



68、ヤマハハコ



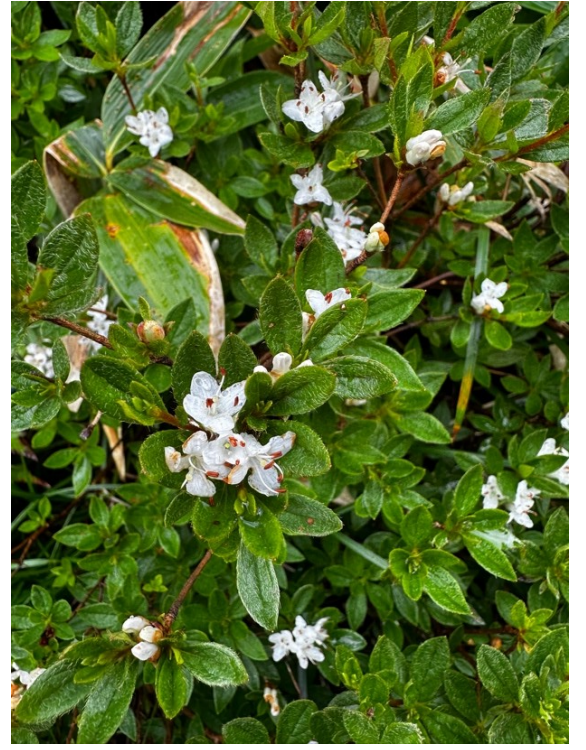
69、シロウマアザツキ



70、ハクサンフウロ



71、



72、オオコメツツジ



73、イワショウブ



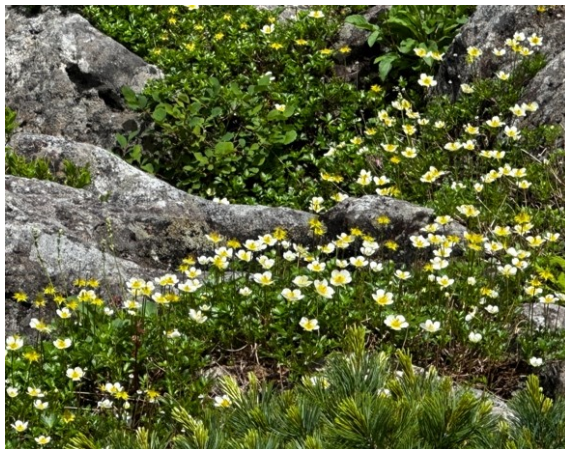
74、



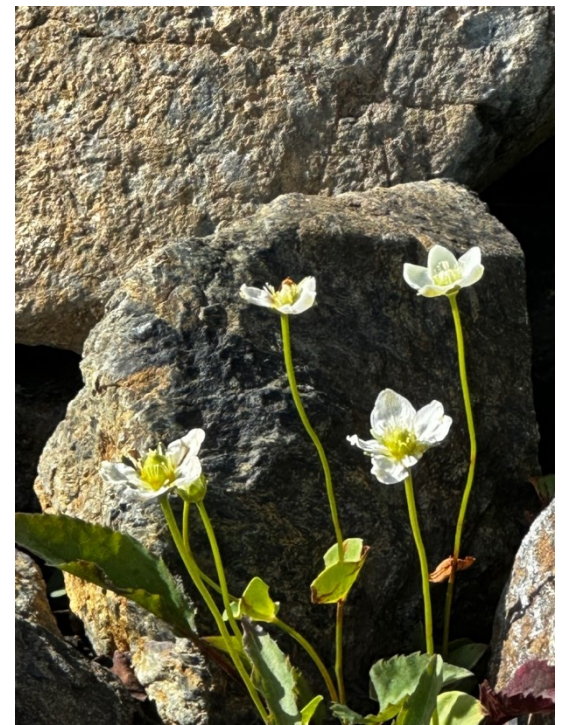
75、イワカガミ



76、タカネイブキボウフウ



77、チングルマ

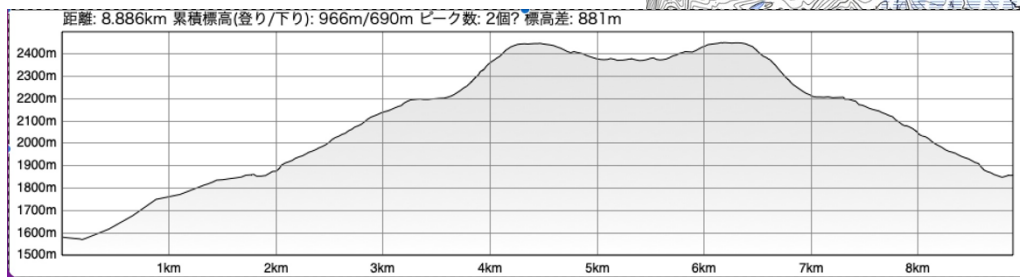
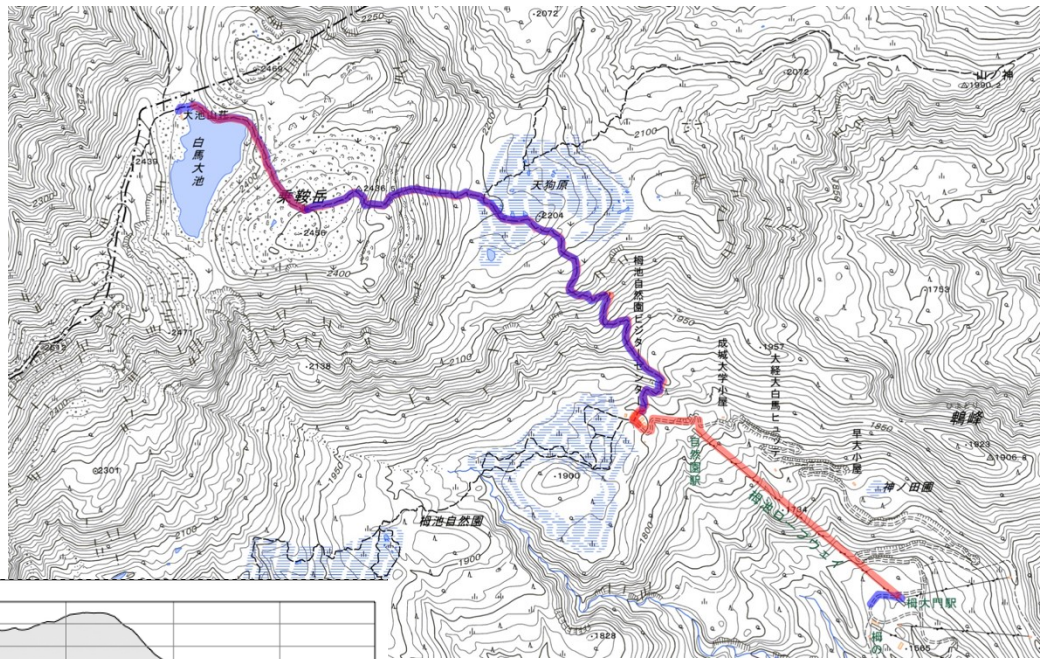


78、ウメバチソウ

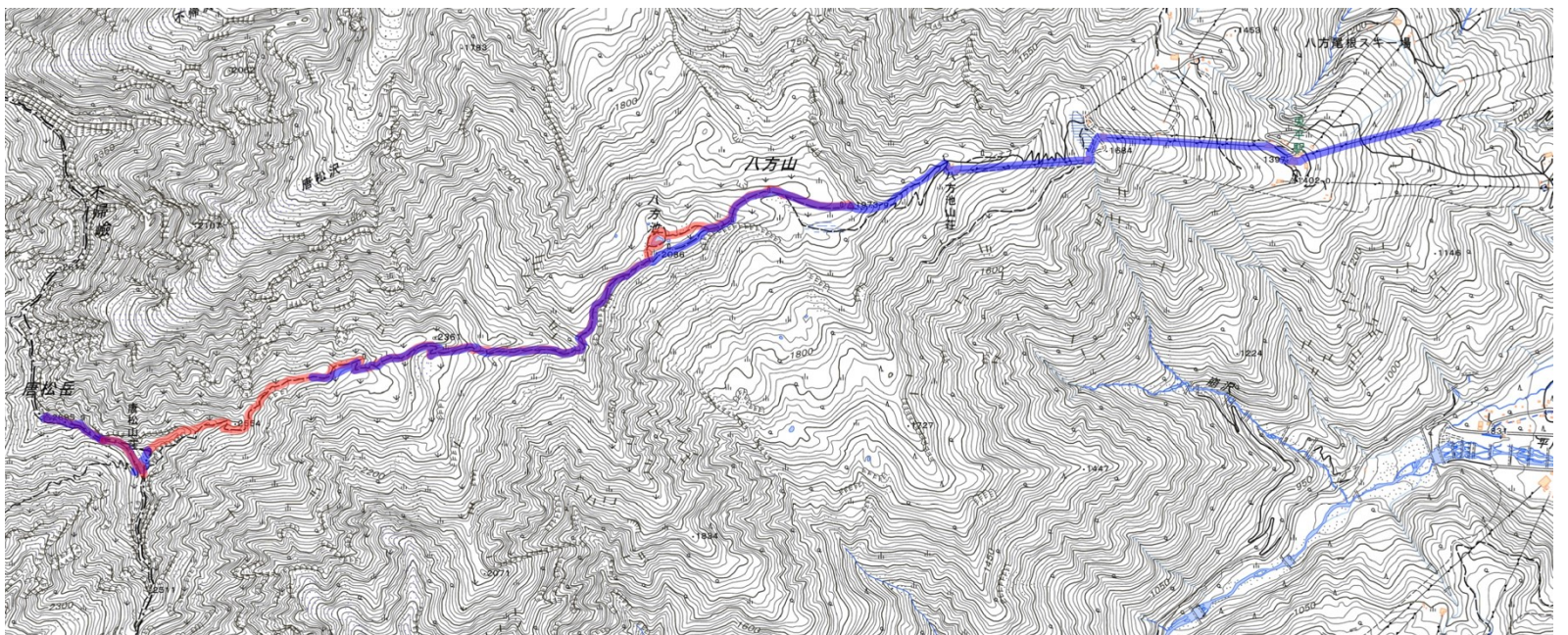


79、ミヤマコゴメグサ

26日 柵池ロープウェイ～白馬大池



27日 八方リフト～唐松岳



距離: 5.487km 累積標高(登り/下り): 791m/135m ピーク数: 2個? 標高差: 724m

